

# 日本地震工学会・大会—2012

期日：2012年11月8日（木）～10日（土）

会場：東京・国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟3, 4, 5階  
（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

## 目次

### 第1会場（センター棟5階：セー501）

11月8日（木）10:00～10:45

オーガナイズドセッション・津波災害とその対策・指針

座長：庄司 学

海岸黒松の被害条件に関する現地試験

○松富英夫（秋田大学）・星孟志・原田賢治・決得元基

津波による直接的な海岸林被害条件に関する基礎的検討

○原田賢治（静岡大学防災総合センター）・松富英夫

津波防災施設の最適規模と残余リスク

○藤間功司（防衛大学校）・嶋原康子

11月8日（木）10:45～11:45

オーガナイズドセッション・津波災害とその対策・指針

座長：有川 太郎

橋桁に作用する津波流速の特性

○清水裕文（筑波大学）・庄司学

津波荷重に対する免震建物の構造挙動に関する研究（その1 免震建物モデルの概要）

○浅野宏一（明治大学）・川澄一史・小林正人・藤森智

津波荷重に対する免震建物の構造挙動に関する研究（その2

アイソレータの水平限界耐力線の検討および上部構造の保有耐力の比較）

○川澄一史（明治大学）・浅野宏一・小林正人・藤森智

土地勘のない観光客は避難できるのか

○伯野元彦（名誉会員）

11月8日（木）13:00～14:45

東日本大震災調査 その1

座長：三辻 和弥

2011年東北地方太平洋沖地震の際の津波による石油タンクの被害

○畑山健（消防研究センター）

東日本大震災における水管橋・添架管の津波被害分析

○中西陽一（神戸大学）・鍛田泰子

2011年東北地方太平洋沖地震による津波被害調査に基づく建築物の転倒に関する検討

○浅井竜也（東京大学生産技術研究所）・館野公一・崔琥・高橋典之・中埜良昭

東日本大震災における木造建築物の津波被害と津波荷重の評価

- 中川貴文（建築研究所）・荒木康弘・植本敬大  
津波浸水のおそれのある地域における木造建築物の設計法
- 植本敬大（国土技術政策総合研究所）・中川貴文・荒木康弘  
東日本大震災で被災した造成宅地における切盛地図を用いた現地踏査
- 安田進（東京電機大学）・佐藤真吾・石川敬祐  
2011年東北地方太平洋沖地震によるコンクリート系建物の振動特性の変動
- 鹿嶋俊英（建築研究所）・小山信・飯場正紀・大川出

11月8日（木）14:45～16:45

## 東日本大震災調査 その2

座長：安田 進

東日本大震災発生時の超高層集合住宅におけるエレベータ稼働状況に関する調査

- 野木淑裕（東京理科大学）・永野正行・肥田剛典  
首都圏に建つ超高層集合住宅における室内被害状況と建物応答との対応
- 山根義康（東京理科大学）・永野正行・肥田剛典・山本健史・保井美敏  
アンケートに基づく東北地方太平洋沖地震における首都圏高層集合住宅の室内被害
- 水谷亮太（明治大学）・荒川 利治

平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震における超高層ビル内の行動の困難さ等に関する聞き取り  
およびアンケート調査

- 相澤幸治（気象庁）・浦谷純平・小上慶恵・崎原裕和
- 2011年東北地方太平洋沖地震における漁港海岸保全施設の被災状況
- 中村隆（漁港漁場漁村技術研究所）・浅川典敬・加藤広之・早川光・佐藤勝弘・見上敏文  
東北地方太平洋沖地震津波に対する太田名部漁港の減災効果
- 加藤広之（漁港漁場漁村技術研究所）・八木宏・林健太郎・中山哲巖・浅川典敬・中村隆・五十嵐雄介  
東北地方太平洋沖地震における杭支持層が傾斜した地盤に建つRC造建物の被害
- 三辻和弥（山形大学）・大野晋・源栄正人・佐々木達夫
- 2011年東北地方太平洋沖地震におけるRC造超高層集合住宅の室内被害
- 肥田剛典（東京理科大学）・永野正行

11月9日（金）9:00～11:30

## オーガナイズドセッション・東日本大震災における避難・対処行動

座長：市古 太郎

石巻市，山田町，野田村における発災当日の避難行動遷移パターン

- 市古太郎（首都大学東京）・山本一敏
- 東日本大震災津波時の石巻市小中学校における学校対応に関するヒアリング調査
- 三上卓（株）エイト日本技術開発）・北浦勝
- 石巻市で亡くなられた高齢者の津波襲来時の行動調査
- 三上卓（株）エイト日本技術開発）・後藤洋三・佐藤誠一
- 石巻本庁地区における避難行動の移動手段・距離からの分析
- 柳原純夫（株）奥村組）・村上ひとみ
- 山田町の地区・街区別にみた津波被災要因の分析
- 後藤洋三（東京大学地震研究所）

宮城県南三陸町における津波避難場所・ビルの空間配置に関する一考察

- 大原美保（東京大学）・牧之段浩平・佐原 孝紀
- 500mメッシュ統計をベースとした市町村別死者発生状況について
- 小山真紀（京都大学）・石井儀光・古川愛子・清野純史・吉村晶子
- 2010年チリ・マウレ地震の被災地域ビオビオ州における津波対策ヒアリング調査
- 村上ひとみ（山口大学）・Ignacia Calisto・三浦房紀

大規模震災時の大都市における避難に関する課題— 何からいつ・どこに避難すべきか、あるいは、留まるべきか —

○久田嘉章 (工学院大学)

Development of Multi Agent Simulation Using High Performance Computing and Introducing Official Agents

○W. Lalith (東京大学地震研究所)・M. Hori

11月9日(金) 13:30~14:30

オーガナイズドセッション・基盤施設・産業施設のシステム安全性評価と復旧早期化戦略

座長：高田一

要素被害相関によるネットワークシステムの機能性への影響

○静間俊郎 ((株) 篠塚研究所)・川上洋介・吉川弘道

BCPにおけるシステムリスクの利活用

○中村孝明 ((株) 篠塚研究所)

大崎市における民間企業の地震被害と復旧期間に関するアンケート調査

○境茂樹 ((株) 間組 技術研究所)・源栄正人

いわき市上水道の復旧過程に関する GIS データベース構築とその活用例

・東日本大震災によるライフライン被害データベース検討委員会の活動報告その2-

○永田茂 (鹿島建設 (株) 技術研究所)・庄司 学・楢田 泰子

11月9日(金) 14:30~16:00

オーガナイズドセッション・

東北地方太平洋沖地震および想定される巨大地震による強震動と地盤増幅特性の評価 その1

座長：東 貞成

疑似点震源モデルを用いた内陸地殻内地震による強震波形の評価—2000年鳥取県西部地震への適用例—

○秦吉弥 (日本工営 (株) 中央研究所)・野津厚

東北地方太平洋沖地震を対象とした震源モデルの検証

—震源モデル作成時に対象としていなかった地点での地震動の計算結果—

○野津厚 (港湾空港技術研究所)・若井淳

プレート境界地震の応力降下量の深さ依存性の検討

○中村亮一 (東電設計 (株))

疑似点震源モデルを用いた内陸地殻内地震による強震波形の評価—2007年新潟県中越沖地震への適用例—

○秦吉弥 (日本工営 (株) 中央研究所)・野津厚・丸山喜久・酒井久和

2011年東北地方太平洋沖地震による基盤地震動の距離減衰特性

○池浦友則 (鹿島建設 (株) 技術研究所)・友澤 裕介

首都圏に於ける長周期地震動のサイト増幅の震源位置による差異

○津野靖士 (鉄道総合技術研究所)・山中浩明・翠川三郎・酒井慎一・平田直

11月9日(金) 16:00~17:15

オーガナイズドセッション・

東北地方太平洋沖地震および想定される巨大地震による強震動と地盤増幅特性の評価 その2

座長：山中 浩明

立川断層帯周辺における2011年東北地方太平洋沖地震の長周期地震動特性

○佐口浩一郎 (東京工業大学)・山中浩明

東北地方太平洋沖地震による常陸那珂港湾埋立地の地盤応答

○植竹富一 (東京電力 (株) 技術研究所)

仙台・折立団地およびその周辺の既存強震観測点における地盤地震動特性の評価

○秦吉弥 (日本工営 (株) 中央研究所)・釜井俊孝・王功輝・野津厚

東北地方太平洋沖地震の岩瀬観測点（IBRH11）での大振幅の要因の分析

○佐藤智美（清水建設（株） 技術研究所）・早川崇・大島光貴・川瀬博・松島信一・長嶋史明  
・飛田幸樹・青地秀雄

余震および微動観測に基づく K-NET 築館観測点周辺の地盤増幅特性の空間変動その 2.

極近傍での高密度微動観測

○山中浩明（東京工業大学）・地元孝輔・加藤 圭・ヤダブ・ダカール・モハメッド・アムルチェ・  
返町雄一・野上俊介・今井良治

## 第2会場（センター棟4階：セー401）

11月9日（金） 10:00～11:30

ダム・地下構造物・杭基礎

座長：山田 耕司

実測地震記録によるフィルダム堤体の動的変形特性の推定

○佐藤信光（水資源機構総合技術センター）・曾田英揮・太田垣晃一郎

三次元動的解析によるダブルアーチダムの地震時応答の検討

○有賀義明（弘前大学）・上島照幸・塩尻弘雄・仲村成貴・金澤健司

隣接する地下構造物間の地震時相対変位の検討

○有賀義明（弘前大学）・石川嵩・猪子敬之介・大嶽公康・成田健太郎・竹原和夫  
杭の水平抵抗解析に用いる地盤反力変位関係

○町田幸紀（前橋工科大学）・関崇夫

液状化地盤における杭の損傷と地震動特性が免震構造物の応答に及ぼす影響

○谷田貝 淳（東京理科大学）・吉田昂希・肥田剛典・田村修次・永野正行

大型振動台実験による既設杭基礎の耐震補強技術の実験的検討

○富澤幸一（土木研究所寒地土木研究所）・三浦清一

11月9日（金） 13:30～15:30

制振

座長：小林 正人

粘弾性制振装置の接合部特性の評価その1 接合部の要素実験

○加藤淳（東京理科大学）・佐藤利昭・真崎雄一・井口道雄・永野正行・肥田剛典

粘弾性制振装置の接合部特性の評価その2 接合部のモデル化とフレーム解析

○佐藤利昭（東京理科大学）・加藤淳・真崎雄一・井口道雄・永野正行・肥田剛典

木造住宅用制振壁の評価法

○山田耕司（豊田工業高等専門学校）

エネルギー法に基づいた制振補強建物の換算  $I_s$  値-その4 ダンパーの靱性指標に関する考察-

○高橋遼（明治大学）・小林正人

LQG を用いた建物-エレベータ連成系の地震応答制御に関する振動台実験

○渡邊 啓介（慶應義塾大学）・三浦 奈々子・小檜山 雅之・高橋 正樹

1軸偏心を有する建物を用いた粘性ダンパー配置とねじれ振動制御効果の関係性

○大島稔也（東京理科大学）・栗田哲

切換型制振装置に付加するモータの出力限界及び過負荷に関する基礎的研究

○久保祐基（東京理科大学）・都丸貴文・千葉一樹・栗田哲

神経振動子を用いたアクティブ動吸振器の提案と評価法の検討

○本宮潤一（京都工芸繊維大学）・射場大輔・中村守正・森脇一郎

11月9日(金) 15:30~17:00

免震・ヘルスマニタリング

座長：栗田 哲

多点同時微動計測に基づく大破した建物の振動モード特性

○飯山かほり(東京理科大学)・栗田哲・源栄正人

制御技術に応用した次世代免震構造開発のための実大建物加振実験計画

○佐々木智大(防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター)・佐藤栄児・田原健一・福山國夫・梶原浩一  
長周期・高減衰領域を対象とした応答スペクトル法の減衰補正に関する研究

○荒川哲也(明治大学)・小林正人

免震建物の擁壁衝突時の速度に関する研究

○内野雄元(明治大学)・小林正人

免震建物の設計用地震荷重に関する研究

その5 提案式の簡略化

○松田紳吾(明治大学)・納所昌広・小林正人

免震建物の設計用地震荷重に関する研究

その6 設計用地震荷重分布が各種構造部材に及ぼす影響分析

○納所昌広(明治大学)・松田紳吾・小林正人

### 第3会場(センター棟4階:セー402)

11月8日(木) 10:00~11:45

地盤と構造物の相互作用

座長：伊藤 拓海

2011年東北地方太平洋沖地震において液状化した区域における板状建築物の地震観測結果

(その3:地盤と建物の応答性状の変化)

○保井美敏(戸田建設(株)技術研究所)・山本健史・小豆畑達哉・飯場正紀・井上波彦・  
田沼 毅彦・渡辺 一弘

液状化に伴う木造戸建住宅の沈下性状 (その1) 建物特性の影響

○藤森健史((株)大林組技術研究所)・勝二理智

液状化に伴う木造戸建住宅の沈下性状 (その2) 周辺道路の影響

○勝二理智((株)大林組技術研究所)・藤森健史

非線形エネルギー伝達境界を用いた3次元地盤-建物連成系の地震応答解析

○中村尚弘(竹中工務店技術研究所)

建物1階と地表面の地震観測結果と基礎入力動の簡易評価式の適用性

○飯場正紀(建築研究所)・鹿嶋俊英・保井美敏

複数の入力点を有する建築物における入力時間差による応答変動に関する研究

(応答変動効果を代表点変形と入力地震力で評価する場合)

○森西亨太(東京大学)・久保哲夫

2007年ペルー地震によるビスコの建物被害と地盤ゾーニング

○松崎志津子(千葉大学)・山崎文雄

11月8日(木) 12:45~14:45

耐震補強・構造物 その1

座長：飯場 正紀

住宅地における格子状地盤改良の対策効果の検討

○川村淳 (ケミカルグラウト (株))・鎌田敏幸・石井武司

河川の特設堤の耐震強化策における課題

○梶尾辰史 (国土技術政策総合研究所)・山影修司・金子正洋・片岡正次郎

角形鋼管柱の水平2方向繰返し載荷実験その1 実験概要

○西村由香 (東京工業大学)・石田孝徳・島田侑子・山田哲

角形鋼管柱の水平2方向繰返し載荷実験その2 実験結果・解析

○石田孝徳 (東京工業大学)・西村由香・島田侑子・山田哲

角形鋼管柱に梁が偏心して取り付く接合部の実験 その4 FEM 解析による検討

○三木 徳人 (東京工業大学)・焦 瑜・山田哲・吉敷祥一・長谷川隆

柱梁-ブレース端接合部の力学挙動 (その1 実験計画と接合部耐力)

○吉敷祥一 (大阪工業大学)・近藤直弥・山田哲・長谷川隆

柱梁-ブレース端接合部の力学挙動 (その2 実験結果と考察)

○近藤直弥 (東京工業大学)・吉敷祥一・山田哲・長谷川隆

ガセットプレート接合部の面外剛性に着目した引張ブレース繰返し載荷実験

○浅田勇人 (神戸大学)・田中剛

11月8日 (木) 14:45~17:00

構造物 その2

座長:長谷川 隆

ブレース付きラーメン骨組みの弾塑性応答後の残存耐震性能と統計分布モデル

ーその1 解析概要と残存耐震性能ー

○杉山昇馬 (東京理科大学)・井上瑛文・伊藤拓海

ブレース付きラーメン骨組みの弾塑性応答後の残存耐震性能と統計分布モデル

ーその2 残存耐震性能の統計分布モデルー

○井上瑛文 (東京理科大学)・杉山昇馬・伊藤拓海

柱脚コンクリートのひび割れに基づく鋼構造建物の被災度判定 (その1 実験計画)

○北村和樹 (大阪工業大学)・石川諒・吉敷祥一・山田哲

柱脚コンクリートのひび割れに基づく鋼構造建物の被災度判定 (その2 実験結果)

○石川諒 (東京工業大学)・北村和樹・吉敷祥一・山田 哲

鉛直荷重を受ける鉄骨骨組構造物の弾塑性応答後の残存性能

~その1 鉛直荷重ならびに復元力特性が履歴挙動に与える影響~

○松本健 (東京理科大学)・高橋一樹・伊藤拓海

鉛直荷重を受ける鉄骨骨組構造物の弾塑性応答後の残存性能

~その2:鉛直荷重ならびに復元力特性が弾塑性応答後の残留変位に与える影響~

○高橋一樹 (東京理科大学)・松本健・伊藤拓海

セルフセンタリング機構を有する低層鉄骨骨組の弾塑性応答挙動と残留変形

その1 構造システムの概要と弾塑性応答挙動

○矢沢純也 (東京理科大学)・櫻田 佑太・伊藤 拓海

セルフセンタリング機構を有する低層鉄骨骨組の弾塑性応答挙動と残留変形

その2 模擬地震動に対する残留変形のヒストグラム

○櫻田佑太 (東京理科大学)・矢沢 純也・伊藤 拓海

P- $\Delta$ 効果をもたらす損傷集中が多層骨組のエネルギー吸収に与える影響

○竹ノ谷幸宏 (日本大学)・石鍋雄一郎・半貫敏夫

11月9日 (金) 09:00~10:15

構造物 その3

座長:永野 正行

座屈拘束ブレース接合部におけるヒンジリロケーションを考慮した RC 梁の実験

その1 実験概要

○黒木亮佑 (大阪工業大学)・曲哲・吉敷祥一・毎田悠承・前川利雄・濱田真・坂田弘安

座屈拘束ブレース接合部におけるヒンジリロケーションを考慮した RC 梁の実験

その2 実験結果の考察

○濱田真 (熊谷組)・曲哲・吉敷祥一・毎田悠承・黒木亮佑・前川利雄・坂田弘安

座屈拘束ブレース接合部におけるヒンジリロケーションを考慮した RC 梁の実験

その3 座屈拘束ブレース接合部挙動の考察

○毎田悠承 (東京工業大学)・曲哲・吉敷祥一・黒木亮佑・前川利雄・濱田真・坂田弘安

超高強度繊維補強コンクリート製プレキャスト UFC セグメントを用いた橋脚の耐震性

○中村香央里・市川翔太 (東京工業大学)・松崎裕・Mohamed Elgawady・金光嘉久・山野辺真一・川島一彦

RC 橋脚の曲げ破壊特性に及ぼす寸法効果に与える軸方向鉄筋強度の影響

○大矢智之 (東京工業大学)・太田啓介・松崎裕・川島一彦

11月9日(金) 10:15~11:30

構造物 その4

座長: 坂田 弘安

軟弱地盤に建つ超高層 RC 造集合住宅の地震観測 (その4: ロッキングモデルを用いた解析)

○山本健史 (戸田建設 (株) 技術研究所)・保井美敏・永野正行・肥田剛典・田沼毅彦・渡辺一弘

東北地方太平洋沖地震を経験した後の超高層 RC 造建物の非線形応答特性

○永野正行 (東京理科大学)・野木淑裕・山本健史・保井美敏・田沼毅彦・渡辺一弘

東北地方太平洋沖地震を経験した仙台市公共建物における卓越周波数の変化

○三屋 栄太 (東北大学)・大野 晋・源栄 正人

既存超高層 RC 造建築物の保有耐震性能評価法

○石塚圭介 (千葉大学)・菅澤和真・安井真理子・秋田知芳・和泉信之

日本と台湾における超高層鉄筋コンクリート造建築物の耐震設計

○安井真理子 (千葉大学)・新井一樹・佐藤綾子・秋田知芳・和泉信之

11月9日(金) 13:30~15:30

構造物 その5

座長: 秋田 知芳

鉄筋コンクリート造 L 型柱梁接合部の弾塑性解析モデル

○劉奕歆 (東京大学)・楠原文雄・塩原等

梁側の柱主筋量を増した鉄筋コンクリート造外部柱梁接合部の水平加力実験

○沖原圭佑 (東京大学)・楠原文雄・塩原等

鉄筋コンクリート造十字形柱梁接合部の直列ばねモデルの力学的性状に関する検討

○高山慧 (東京大学) 塩原等・楠原文雄

高強度鉄筋コンクリート部分架構における梁部材の等価降伏点評価

その1: 等価降伏変形の特性

○向井智久 (建築研究所)・澤田晃成・衣笠秀行

高強度鉄筋コンクリート部分架構における梁部材の等価降伏点評価

その2: 各評価手法の精度

○澤田晃成 (東京理科大学)・向井智久・衣笠秀行

柱梁接合部の損傷を考慮した鉄筋コンクリート造骨組の地震応答解析

その1 解析モデルの概要

○楠原文雄 (東京大学)・金秀禧・塩原等

柱梁接合部の損傷を考慮した鉄筋コンクリート造骨組の地震応答解析

その2 地震応答解析結果

○金秀禧（東京大学）・楠原文雄・塩原等

せん断破壊が先行するRC造有開口耐力壁の最大耐力時せん断変形角に関する検討

○谷昌典（建築研究所）・加藤博人・福山洋・坂下雅信・櫻井真人・倉本洋・河野進

11月9日（金） 15:30～17:30

構造物 その6

座長：衣笠 秀行

RC造杭基礎建築物の崩壊メカニズムと保有水平耐力計算（その1 耐力指標）

○棒田悠太（千葉大学）・坂本雅敏・片桐茂樹・秋田知芳・和泉信之

RC造杭基礎建築物の崩壊メカニズムと保有水平耐力計算（その2 耐力指標の検討）

○坂本雅敏（千葉大学）・棒田悠太・川村将文・秋田知芳・和泉信之

保有水平耐力計算におけるRC造建築物の崩壊率算定法（その1 概要と算定の流れ）

○片桐茂樹（千葉大学）・川村将文・秋田知芳・和泉信之

保有水平耐力計算におけるRC造建築物の崩壊率算定法（その2 崩壊指標と壁分担率）

○川村将文（千葉大学）・片桐茂樹・棒田悠太・秋田知芳・和泉信之

RC造建築物の被災度区分における工学量と修復量の関係

○高橋典之（東京大学生産技術研究所）・権淳日・中埜良昭

地震により被災した梁降伏型RC造架構の耐震安全性能の評価手法に関する研究

○権淳日（東京大学生産技術研究所）・高橋典之・崔琥・中埜良昭

超高層RC造建築物の地震時室内被害推定（その1 被害推定方法）

○佐藤綾子（千葉大学）・新井一樹・石塚圭介・秋田知芳・和泉信之

超高層RC造建築物の地震時室内被害推定（その2 被害推定結果）

○新井一樹（千葉大学）・佐藤綾子・石塚圭介・秋田知芳・和泉信之

11月10日（土） 9:00～10:30

構造物 その7

座長：棚橋 秀光

建物の減衰特性と各種地震応答指標に関する研究

○高嵩脩人（明治大学）・荒川哲也・小林正人

多次元モードの運動量ベクトルと刺激係数の関係

○石原直（建築研究所）

塔状構造物の振動実測データベースに基づく固有周期と減衰定数の傾向分析

○佐武直紀（応用地質（株））

縦断方向加振時の地下街・高層ビルの地震時相互影響について

○樽井紀和（弘前大学）、有賀義明、猪子敬之介、竹内幹雄、小黒明、竹原和夫  
質量あるいは剛性が偏在する建物の減衰付加によるねじれ応答低減

○小坂信哉（明治大学）・荒川利治

耐力偏心した1層木質壁式構造物の終局変位モード予測法

○山崎義弘（東京工業大学）・坂田弘安・笠井和彦

11月10日（土） 10:30～12:00

構造物 その8

座長：石原 直

等価線形化法による木造住宅の地震時応答推定法の確立とその精度

○長岡修（信州大学）・五十田博

集材材フレームと耐力壁を平面的に併用した木質構造の地震時挙動に関する実験的研究

○荒木康弘（建築研究所）・神田剛史・河合直人・御子柴正

木質ラーメン架構の柱の保障設計に関する研究

○竹内規裕（信州大学）・五十田博

伝統的構法の各種楔をもつ仕口の実験的研究（その1 実験概要と復元力特性）

○大岡優（立命館大学）・植野友介・棚橋秀光・伊津野和行・鈴木祥之

伝統的構法の各種楔をもつ仕口の実験的研究（その2 楔の挙動）

○植野友介（立命館大学）・大岡優・棚橋秀光・伊津野和行・鈴木祥之

伝統的構法の束の回転めり込み実験とその考察

○棚橋秀光（立命館大学）・大岡優・伊津野和行・鈴木祥之

## 第4会場（センター棟3階：セー304）

11月8日（木）10:00~11:45

地盤の液状化・斜面崩壊

座長：鹿島 俊英

2011年東北地方太平洋沖地震における計測震度と液状化発生確率の関係の検討

○先名重樹（防災科学技術研究所）・若松加寿江・松岡昌志

1987年千葉県東方沖地震における計測震度と液状化発生しやすさの関係

○松岡昌志（東京工業大学）・若松加寿江・先名重樹・翠川三郎

ピエゾドライブコーンによる不飽和化地盤における液状化対策効果の確認調査

○中澤博志（復建調査設計（株））・永尾浩一・高田圭太

柱状ドレーンによる液状化対策効果確認実大規模実験

○永尾浩一（佐藤工業（株）技術研究所）・新井洋・明石達生・大橋征幹

締め固めによる改良域境界の各種仕様ごとの地震時変形挙動の相違について

○田口雄一（（株）不動テトラ）・大林淳・原田健二・今井優輝

細粒分を含む土の最小間隙比と相対密度についての一考察

○原田健二（（株）不動テトラ）・石原研而

常時微動計測による岩塊の振動特性の検討

○茂木秀則（埼玉大学）・Sagar Prasad Mulmi・長田昌彦

11月8日（木）13:00~14:45

地盤震動 その1

座長：藤本 一雄

現地連続収録とリアルタイムモニター機能を有した強震観測システムの開発

○伊藤貴盛（東京大学地震研究所）・古村隆志・瀧澤一起・増田徹・鷹野澄

経時変化から見たリアルタイム計測震度相当値算出法の比較

○和田学（弘前大学）・片岡俊一

携帯情報端末を利用した地震計の観測性能と建物観測への適用に関する検討

○内藤昌平（防災科学研究所）・吉澤陸博・先名重樹・東宏樹・中村洋光・藤原広行・吉田稔

i 地震で得られた東北地方太平洋沖地震の建物応答

○平山義治（白山工業（株））・吉田稔・藤原広行

クラウドシステムを利用した建物の3次元的地震応答

○吉田稔（白山工業（株））・結城昇・藤原広行

実時間地震動予測を目指して ―データ同化と実時間サイト補正による時間発展型予測―

○干場充之（気象研究所）

「i 地震」を用いたセンサー・クラウド構築に向けた取り組み

○藤原広行（防災科学技術研究所）・東宏樹・内藤昌平・先名重樹・中村洋光・はお憲生・吉田稔

11月8日（木）14:45～17:00

地盤震動 その2

座長：藤原 広行

K-NET 南通地点における地盤応答の非線形性について

○三上洋祐（弘前大学）・片岡俊一

見かけ入射角を考慮した内陸地殻内地震記録のスペクトルインバージョン解析

○天池文男（（株）竹中工務店技術研究所）・小林喜久二

地盤の内部減衰が拡散波場理論に基づく微動H/V スペクトルに与える影響について

○安井謙（早稲田大学）・吉田一博・前田寿朗・川瀬博

大阪堆積盆地における水平成層構造を仮定したH/V スペクトルの逆解析

○新井洋（国土技術政策総合研究所）・上林宏敏

コーダ規格化法により推定した気象庁震度観測点のサイト増幅率の特徴

○青木重樹（気象研究所）・干場充之

常時微動のH/V スペクトルの比を用いた地盤上および高架橋上の地震動推定

○岩田直泰（鉄道総合技術研究所）・伊藤賀章・山本俊六・野田俊太

2011年東北地方太平洋沖地震の観測記録に基づく表層地盤の増幅特性の評価

○藤本一雄（千葉科学大学）

関東地域における低周波数地震動の情報を用いた高周波数地震動の合成手法の検討

○岩城麻子（防災科学技術研究所）・藤原広行

CCA法を比較的安価な動コイル型地震計で実施するための補正について

○横井俊明（建築研究所）

11月9日（金）9:00～10:15

地盤震動 その3

座長：南雲 秀樹

回折SH波の理論的検討

○重藤迪子（北海道大学）・笹谷努・高井伸雄

応答スペクトルの単一観測点予測式（SS-GMPE）の構築—三陸沖アウターライズ地震に対する試行—

○高井伸雄（北海道大学）・前田宜浩・重藤迪子・笹谷 努

地殻変動と長周期地震動および大規模建造物の耐震性

○太田外氣晴（足利工業大学総合研究センター）・松枝富士雄

人口分布を考慮した全国的確率論的地震ハザードの統計的分析

○藤川智（清水建設（株）技術研究所）・石川裕・奥村俊彦・藤原広行・森川信之・能島暢呂

新たな距離減衰式の修正へ向けた課題

○森川信之（防災科学技術研究所）・藤原広行

11月9日（金）10:15～11:30

地盤震動 その4・震源特性

座長：高井 伸雄

大正関東地震の東京周辺での最大地動加速度

○片岡正次郎（国土技術政策総合研究所）

想定東海地震の長周期震動予測に及ぼす破壊開始点位置の影響

○前川利雄（(株)熊谷組技術研究所）・出水俊彦・保井美敏・新井寿昭・境茂樹・中川太郎・龍神弘明・久田嘉章  
福島県浜通りなどを震源とする地殻内正断層型地震の高域遮断フィルター

○鶴来雅人（地域地盤環境研究所）・香川敬生・入倉孝次郎  
2011年3月12日長野県北部の地震（MJ6.7）の震源過程の検討

○南雲秀樹（東電設計（株））  
南海トラフ巨大地震に対する複数の震源モデルによる強震動予測

○渡辺莉奈（名古屋大学）・宮腰淳一・護雅史・福和伸夫

11月9日（金）13:30~15:00

社会問題 その1

座長：小檜山 雅之

いわき市の配水管路のGISデータベース構築と微地形による管路被害分析

-東日本大震災によるライフライン被害データベース検討委員会の活動報告その1-

○鍛田泰子（神戸大学）

東日本大震災における鉄道運休に関する基礎的分析

○能島暢呂（岐阜大学）・加藤宏紀

東南海OBSとDONETへの緊急地震速報のB-Δ法・主成分分析法の適用

○林元直樹（気象研究所）・干場充之

東日本大震災発生後における学会の活動評価の試み

○近藤伸也（東京大学生産技術研究所）・目黒公郎

満点計画を活用した防災共育

○城下英行（関西大学）・岩堀卓弥・米田格・平林英二・飯尾能久・矢守克也

津波被害関数の構築と千葉県の建物被害想定

○北村健（千葉大学）・丸山喜久

11月9日（金）15:00~16:30

社会問題 その2

座長：鍛田 泰子

ロの字型廊下の被験者実験によるロボットを用いた避難誘導の効果の検討

○金子みなみ（慶應義塾大学）・小檜山雅之

道路上の震災ガレキ量の予測手法について

○間瀬利明（国土技術政策総合研究所）・金子正洋・高宮進・中尾吉宏

大規模災害時の派遣職員受入れ体制の構築について ~大阪府の東日本大震災の派遣事例より~

○濱田雄一郎（大阪府）・三谷智子・小山真紀・孔相権

東日本大震災におけるガソリン供給問題に関するJX仙台製油所ヒアリングと

システムダイナミクス・モデルへの反映

○佐伯琢磨（人と防災未来センター）・清野純史・古越武彦

衛星グリッド型避難危険度分布によるスーパー耐震橋梁建設配置の提案

- 東京東部の荒川区方面から水戸街道方面への避難 -

○金子大二郎（(株) 遥感環境モニター）・浅田純作

現地調査に基づく道路啓開状況と避難所物資供給状況の関係について

○松岡一成（国土技術政策総合研究所）・金子正洋

## 第5会場（センター棟4階：セー403）

11/10（土）9:30～11:45

地下構造・津波、歴史地震

座長：片岡俊一

国内地震断層に着目した確率論的断層変位危険度解析（PFDHA）における変位分布に関する検討

○井上直人（地盤研究財団）・越後智雄・北田奈緒子・宮腰研・竹村恵二・入倉孝次郎

東北地方日本海側の地震動指標の距離減衰

○山口秀平（弘前大学）・片岡俊一

二重スペクトル比法に基づく駿河湾・遠州灘沿岸地域の減衰特性の地域性評価

○上田遼（（株）小堀鐸二研究所）・加藤研一・元木健太郎

東京都東部における地盤モデルの作成

○安田進（東京電機大学）・橋本尚

1968年十勝沖地震の際に青森港湾で観測された記録の卓越周期に関する検討

○馬場和平（弘前大学）・片岡俊一

津波波形インバージョン解析における震源断層面形状の影響の検討

○藤原了（伊藤忠テクノソリューションズ（株））・是永真理子・田宮貴洋・秋山伸一

津波進行時の速度プロファイルに関するVOF自由表面流シミュレーション

○阪田升（（株）環境シミュレーション）・奥田泰雄・喜々津仁密

東北地方太平洋沖地震の津波痕跡調査結果に基づく浸水深の簡易予測

○清水智（応用アール・エム・エス（株））・若浦雅嗣

建築物設計用津波波力と遡上に関する数値計算

○望月真樹（（株）NTTファシリティーズ）・中野時衛・渡邊信也・阿部郁男

## 第6会場（センター棟3階：セー310）

11/8（木）10:00～17:00 地震工学技術フェア

11/9（金）9:00～17:00 地震工学技術フェア

11/10（土）9:00～11:00 地震工学技術フェア

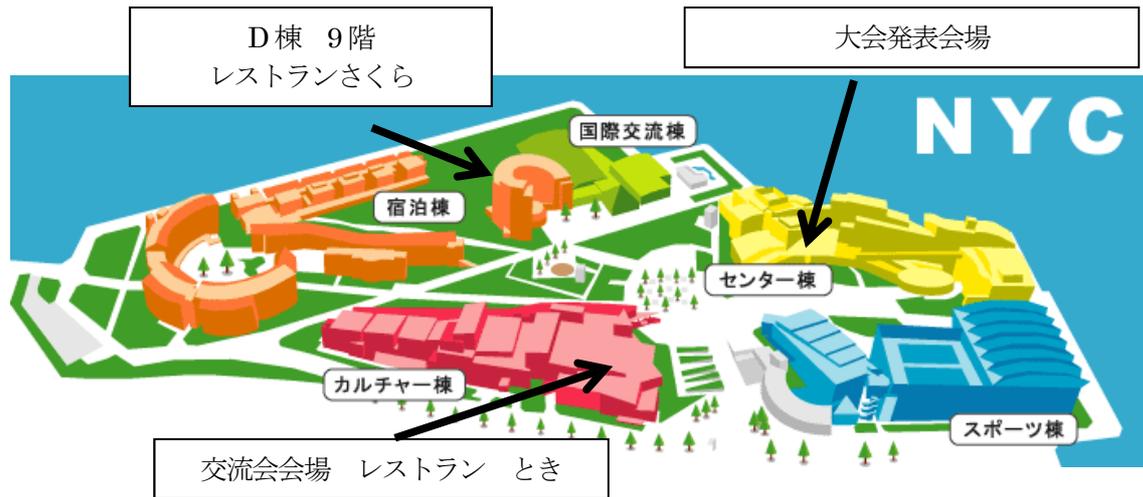
## 日本地震工学会・大会－2012

セッション時間割、会場一覧

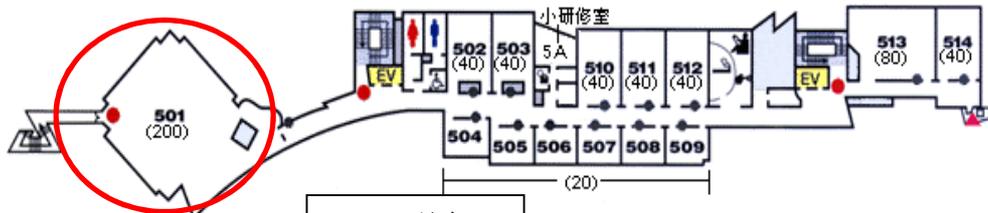
1 題 15 分（発表 10 分・質疑 5 分）

会場	11月8日（木）		11月9日（金）		11月10日（土）
	午前	午後	午前	午後	午前
セ-501 室	オーガナイズド：津波災害とその対策・指針 その 1(10:10-10:45) その 2(10:45-11:45)	東日本大震災調査 その 1(13:00-14:45) その 2 (14:45-16:45)	オーガナイズド：東日本大震災における避難・対処行動 その 1(9:00-10:15) その 2(10:15-11:30)	オーガナイズド：基盤施設・産業施設のシステム安全性評価と復旧早期化戦略 (13:30-14:30) オーガナイズド：東北地方太平洋沖地震および想定される巨大地震による強震動と地盤増幅特性の評価 その 1(14:30-16:00) その 2(16:00-17:15)	
セー401 室			地中構造物およびダム、杭および基礎構造 (10:00-11:30)	免震・制振、ヘルスマニタリング その 1(13:30-15:30) その 2(15:30-17:00)	
セ-402 室	地盤と構造物の相互作用、最近の地震被害調査 (10:00-11:45)	耐震補強、構造物 その 1(12:45-14:45) その 2(14:45-17:00)	構造物 その 3(9:00-10:15) その 4(10:15-11:30)	構造物 その 5(13:30-15:30) その 6(15:30-17:30)	構造物、 その 7(9:00-10:30) その 8(10:30-12:00)
セー304 室	地盤の液状化・斜面崩壊 (10:00-11:45)	地盤震動 その 1(13:00-14:45) その 2(14:45-17:00)	地盤震動 その 3(9:00-10:15) その 4、震源特性(10:15-11:30)	社会問題 その 1(13:30-15:00) その 2(15:00-16:30)	
セー403 室					地下構造、津波・歴史地震 (9:30-11:45)
セー310 室	地震工学技術フェア	地震工学技術フェア	地震工学技術フェア	地震工学技術フェア	地震工学技術フェア
セー309 室	国際シンポジウム	国際シンポジウム	国際シンポジウム	国際シンポジウム	国際シンポジウム

# 日本地震工学会 年次大会 2012 会場案内図



501号室  
第1会場

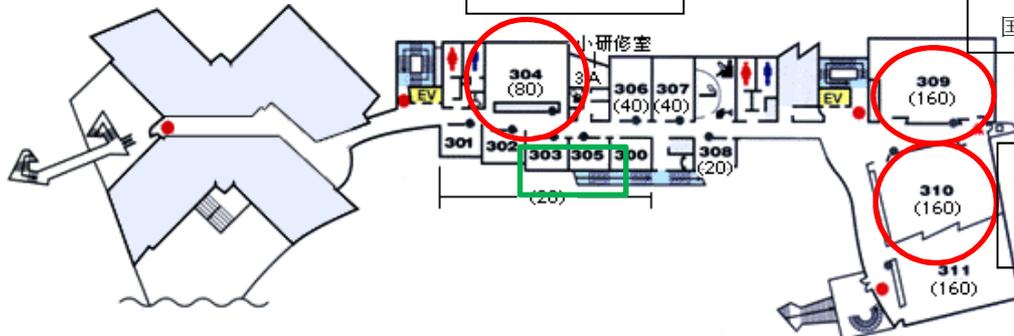


402号室  
第3会場



401号室  
第2会場

304号室  
第4会場



309号室  
国際シンポジウム

310号室  
大会受付  
技術展示室

303号室 大会実行委員会控室  
305号室 大会実行委員会控室

※ 会場内は、飲食禁止となっております。飲食は、レストラン とき・さくらなどをお願いいたします。